専門家会議
資料１

新文化会館整備に関する専門家会議の目的、役割について

「新しい文化会館の整備に関する基本構想」を拠り所にした基本計画及び管理運営計画を検討するに当たり、舞台芸術、文化施設、空間デザイン等に関する有識者の皆様からご意見をいただく。

基本構想（R4～R5）

基本理念

みんなが集い、創り、伝える、感動の飯田ひろば

基本理念が描いている新しい文化会館

- ■舞台芸術活動に関心のある方・ない方、年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、誰もが日常的に集って、気軽に交流できる開かれた文化会館
- ■市民の方、飯田出身で活躍されている方、飯田に魅力を感じて関わってくださる全国や世界の方々とつながり合い、飯田ならではの舞台芸術を創造し、発信していく場所
- ■伝統文化や地域外の文化を取り入れながら独自の文化を生み出す、飯田の特長を後世に伝える場所
- ■非日常の舞台に立って、自分の存在や思いを他者に伝える特別な場所
- ■舞台芸術活動を担う人を掘り起こし、世代を越えて伝えていく場所

５つの基本方針

集う、観る、創る、伝える、育む

基本計画

◇基本構想を実現するため、体系的・計画的に検討し、施設構成や設備を計画する。

［具体案…計画］

（例）

- 新施設の整備方針
- 新施設と周辺地域を含めた地域振興
- 事業の考え方
- 管理運営の考え方
- 諸室計画
- 施設整備事業費等の考え方
- 整備スケジュール　　など

管理運営計画

◇基本構想の基本理念と５つの基本方針を実現するため、事業方針、施設の利用、施設の管理運営等について検討し、施設の管理運営を計画する。

［具体案…計画］

（例）

- 基本方針、事業方針、施設利用、施設管理運営　など

基本設計

◇設計図の基本となるもので具体的なイメージを明確にする。

［設計書…大まかな仕様］

（例）

- 構造、レイアウト
- 機能や設備、主要な技術的検討
- 内外のデザイン
- ﾗｲﾌｻｲｸﾙｺｽﾄ検討　など

実施設計

◇詳細な部分まで設計図を作成する。工事に必要な積算をする。

［設計図…詳細な図面］

（例）

- デザインと技術面の詳細設計図書
- 平面、立面、断面、サイン、電気、給排水、空調
- 工事費の積算　など